



日本に3つだけ!!



## 「分散型サ高住」で 暮らす人びとの プロフィールを紹介します

サービス付き高齢者住宅はよく聞けれど、「分散型」サービス付き高齢者住宅ってなに？という方も多いでしょう。

既存の集合住宅に分散する空き部屋をバリアフリーにリニューアルした

分散型サービス付き高齢者向け住宅（サ高住）は、現在「ゆいま～る高島平」（東京都板橋区、2014年12月オープン）、

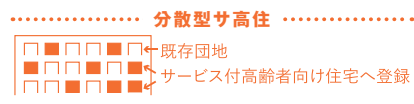
「ゆいま～る大曽根」（名古屋市北区、2017年9月オープン）、そして

「ゆいま～る神南」（名古屋市港区、2018年11月オープン）の3つだけ。どのような人が「分散型」を選び、

暮らしているのでしょうか。3つの分散型サ高住に

暮らす人びとを合わせて、

2019年7月初旬のデータを集計してみました。



### 分散型サ高住の特徴

#### 1 自由な生活ができる

外出も旅行も自由。何時に起きて何を食べてもOK。これまでと変わらない自由な暮らしができます。

#### 2 多世代の中で暮らせる

既存の集合住宅の空き室をバリアフリーにリノベーションしているから、隣には子育て世代や若い人が暮らしていたりします。

#### 3 家賃がお手頃

既存の集合住宅を大切に使うことを考え、サ高住として再生しました。新築の高齢者住宅に比べてぐんと安い価格で提供できるのも魅力。

#### 4 部屋が広い

ファミリー世帯向け集合住宅のリノベーションなので、高齢者住宅では珍しい40㎡以上を確保しています。全居室にキッチン・バス・トイレを完備。

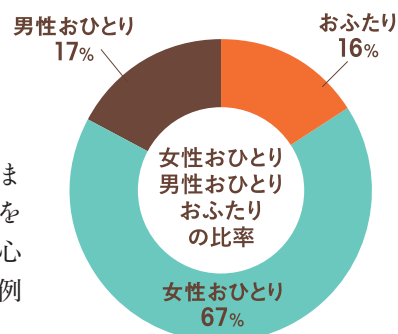
#### 5 安心を確保できる

毎日の安否確認、地域の介護施設や病院の紹介から、交通機関や心配事など日常の相談もできるフロントがあります。

## おひとりさまが84%、 入居時の平均年齢は77.4歳

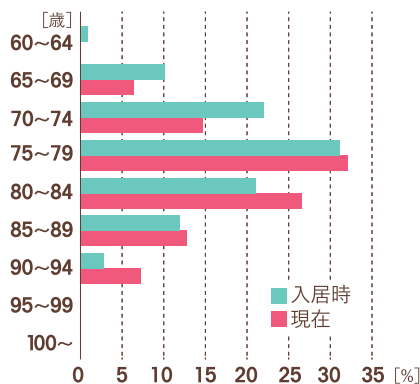
お部屋はふたりで暮らすことができますが、実際にはおひとりさまが84%を占めていて、女性対男性の比率は4：1です。元気なうちに高齢者向けの住宅に転居することを夫婦で決

断する例はまだ少ないことがわかります。夫が亡くなって7回忌や13回忌を迎えた妻が「元気なうちに老後に安心できる住まいに移ろう」と決断する例が多いようです。



入居時の年齢は60代が1割、70代前半が2割、70代後半が3割でピークですが、80歳以上で入居した方も36%と少なくありません（入居時年齢の平均は77.4歳）。「ゆいま〜る大曽根」と「ゆいま〜る神南」はオープンからまだ日が浅いのですが、「ゆいま〜る高島平」は4年半が経過しているので、現在の年齢は平均79.4歳になり、90歳代の方も7.3%を占めています。

入居時と現在の年齢

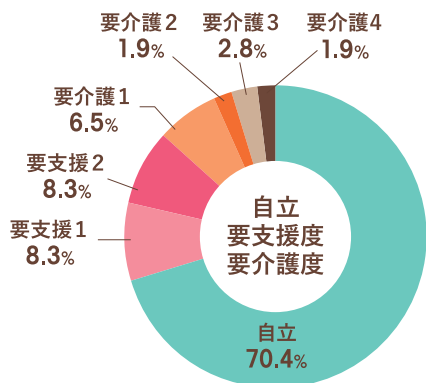


## Q アクティブシニア向けのサ高住だけど、介護が必要になったらどうなるの？

**A** ゆいま〜る大曽根ハウス長 石黒浩子  
「入居前から、たとえば認知症がひどくなってしまうと、自分の家に帰ることができないような方は、（入居を）お断りすることになります。住み替えても、自分の家に帰ることができないことで、よそのお宅にも迷惑をかけてしまいますから。また、すでに介護度が高い方で、介護サービスを使ってもひとり暮らしができない人は、きびしいかもしれませんね。現在のゆいま〜る大曽根には、施設に入っていたけれども、もっと自由な暮らしをしたいということで住み替えてきた方がいらっしゃいます。そういう方は、（施設を）出てきたからには『自分で!』ということで、頑張って暮らしていっていらっしゃいます。『あれをして欲しい』『これをして欲しくないのか』といった依存度の高い方は、（住み替えてきても）大変かもしれないです」※状況はそれぞれなので、個別にはお問い合わせください。

## 自立が多いが、要介護の方も

入居時はほとんどが自立の方ですが、ゆいま〜る高島平はオープンから4年半なので、3つのサ高住全体では要支援あるいは要介護の方が3割を占めています。なお、一番新しいゆいま〜る神南では現時点では全員自立です。



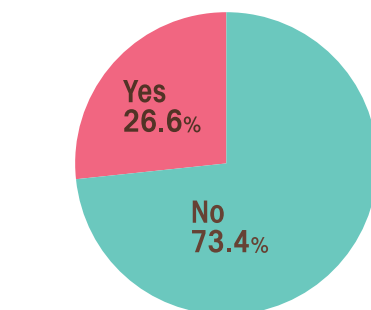
## 注目の暮らし方「近居」が4分の1

人生100年時代の新しい暮らし方として注目されそうなデータを紹介しましょう。分散型サ高住に転居した動機として、「子どもなどの親族や親しい知人が近くに暮らしていることが大きな決め手となった」人が4分の1を占めているという結果になりました。子世代による親の呼び寄せ、あるいは近居と呼ばれる暮らし方です。かつて、近居はあったものの遠くに暮らす親がまだ

元気な場合は、呼び寄せて同居する例がほとんどだったのではないのでしょうか。しかし、昨今、離れて暮らすのは心配だが、同居してお互い干渉するのを避けるために、近くでそれぞれが独立して暮らすパターンが増えているようです。

「ゆいま〜る神南」だけに限ると、この比率が5割に上がっています。これは、「ゆいま〜る神南」の周辺に40代50代の壮年世代が多く、自分の老後を考え始めるとともに遠くに暮らす親が気になりな層が多いためと考えられます。分散型サ高住が日本にまだ3つしか

ないので、県外など遠くからの住み替えも珍しくなく、「近居」のパターンは今後も増えていきそうです。



転居した動機として、「子どもなど親族や親しい知人が近くに暮らしていることが大きな決め手となった」割合

※詳しくはゆいま〜るシリーズ・ホームページ「お知らせ」他に掲載しています。

※今後も、「分散型」の特徴や良さを報告していきます。ご興味がありましたら、ぜひ下記までお気軽にお問い合わせください。

## ゆいま〜るシリーズの分散型サービス付き高齢者向け住宅

お問い合わせ・見学のお申込み ▶ 午前10時から午後5時まで

### ゆいま〜る高島平

フリーダイヤル 0800-800-6779

〒175-0082 東京都板橋区高島平  
2-26-3 さくら通り商店街 103

<https://yui-marj.jp/takashimadaira/>

### ゆいま〜る大曽根

フリーダイヤル 0120-812-560

〒462-0810 愛知県名古屋市中区山田二丁目11番62号大曽根併存住宅1棟1階

<https://yui-marj.jp/ozone/>

### ゆいま〜る神南

フリーダイヤル 0120-812-560

〒455-0021 愛知県名古屋市中区木場町6番18 ビレッジハウス 木場タワー101

<https://yui-marj.jp/jinnan/>